



父の背中 は大きかった

野上良太(38)は幼稚園の頃から研磨職人である父に憧れていた。父の背中には、将来の夢の絵に父が研磨している姿を描いている。その頃から父の跡を継ぐことを決心していた。

小学1年まではオヤジ、オブクロ、2人の弟と共に6畳一間で暮らしていた。やがて工場は拡張。一家は、工場の2Fに住むようになった。

中学、高校時代も野上は夏休みには必ず実家の工場でアルバイトをした。平行直角——研磨職人の基本を幼少の頃から身体で覚えた。東海大学に入学後、1、2年次で単位のほとんど履修した野上は3、4年次には金型屋でアルバイトを始めた。もともと実家で鍛えた腕があったため、すぐに戦力として徹夜作業にも駆り出された。ここでは、マシンングセ

ンターや、自動ブロを覚えた。猛烈に忙しかった父に要請され、大卒卒業後は、すぐに野上技研に入社。当時の野上技研は、精密研磨の部品加工が売り上げのすべてであった。野上は経営のバランスを考えて、他業種への展開をはかる。1991年、視察ツアーでドイツ、スイス、イタリアを中心に工場見学を行ったことを転機に、研磨の技術を応用して、プレス

金型、およびプレス加工に進出した。精密研磨部品加工でも委託部品加工だけでなくフィルム打ち抜き治具の分野で自社製品を開発。こちらでも売り上げが急激に伸びた。この3期の売り上げは5億、6億5千万、8億と着実に伸びている。2006年9月、満を持して野上は社長に就任した。野上のモノづくりは、基本である平行、直角にこだわりをもっている。平行直角精度を5/100000ミリで仕上げるコア技術に優れた設計力を加え、世界一の治具メーカーを目指す。

NCネットワーク/内原康雄

挑戦する人
Challenger

野上良太氏

株式会社 野上技研
代表取締役

COMPANY PROFILE

株式会社 野上技研 茨城工場
所在地：茨城県常陸大宮市泉 1136 番 3 号
TEL：0295-53-2188

FAX：0295-53-1228

担当者：代表取締役 野上良太

事業内容：超精密治具設計製作、精密プレス金型製作及び精密プレス加工、精密機械部品・精密金型部品製造

エミダス会社・工場詳細情報：<http://www.nc-net.or.jp/emidas>

※「エミダス工場検索」のキーワード検索「野上技研」で検索できます。

本誌付録の「ザ・日本製造業パワーアップ CD-ROM」にて、同社の工場技術動画をご紹介します！



精密研磨技術を応用した治具群
(各種フィルム抜き治具)

ザ・日本製造業
パワーアップCD-ROM

DISC

EMIDAS